



中期経営計画2020

Asteria[☆]

中期経営計画2020 - まとめ

2020年度

★売上収益：50億円

国内事業を伸ばしながらも
海外売上率：50%

★営業利益：10億円

積極的な投資をしながらも
営業利益率：20%

★3つの新技術ラボを開設（製品軸 x 技術軸）

★M&A投資可能規模を200億円に

★ESG経営の推進

✓SDGsへの参画、グローバルアドバイザリーボード設置

★世界ブランド ASTERIA Corporation へ

✓日本名「アステリア株式会社」



新たな取締役構成

- 取締役の過半数が社外・独立取締役（創業時から社外2名以上）
- 社外取締役は国際性、ジェンダーの多様性を重視した構成

ガバナンスの効いた取締役会構成（2019年6月～）

社内取締役		社外取締役		
				
平野洋一郎	北原 淑行	五味 廣文	Anis Uzzaman	時岡真理子
▶ 社長/CEO	▶ 副社長/CTO ▶ ソフトウェア 開発歴30年超	▶ 元 金融庁長官 ▶ 西村あさひ法律 事務所 顧問 ▶ BCG Japan シニアアドバイザー	▶ シリコンバレーの VCのCEO ▶ 世界40ヶ国以上で 開催の「Startup World Cup」主催 ▶ 米国CA州在住	▶ シリアルアントレ プレナー ▶ Forbes Japan 世界で闘う女性 55に選出 ▶ 米国NY州在住

成長に向けた投資領域は「4D」

Asteria[☆] | 重点投資領域とは

「4D」

Data

(AI, Big data etc.)

→データのみが企業IT資産になる

Device

(IoT, Smart devices etc.)

→デバイスが不可欠なインフラになる

Design

(Design Thinking, Digital Transformation etc.)

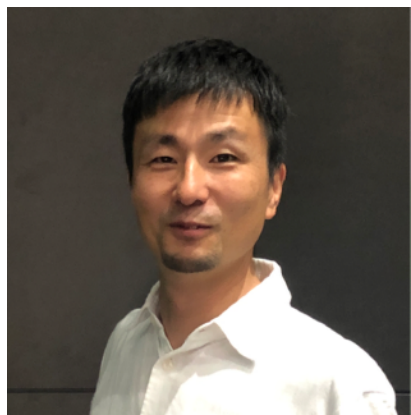
→「デザインファースト」の時代に

Decentralized

(Blockchain, DApps etc.)

→分散して協調ができる「個」の時代になる

Asteria Vision Fund 始動



Asteria Vision Fund Inc.
Managing Director
Shinji Yoshida



- 中長期計画に沿った**投資専門会社**
- **米国テキサス州プレイノ市**
 - ✓ トヨタも北米本社を移転した成長都市。
- 資金は手持現金だけでなく**デット**や**他社資金**も計画
 - ✓ 第1号ファンドは**2,200万米ドル**で**肥後銀行**と組成。
- すでに**複数のパイプライン**（投資先候補）を保持

Asteria Vision Fund 始動

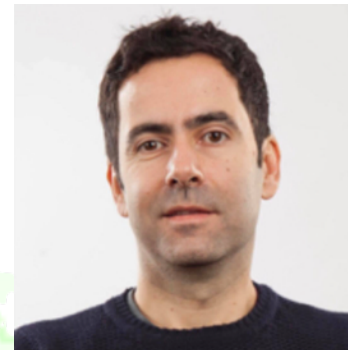
4D

✓ 経験豊かな投資委員会メンバー



平野洋一郎

アステリア（旧インフォテリア）が実施してきた出資やM&Aを全ての交渉を直接指揮・実施した実績。



Dusan Hamlin

自らが創業した企業を2社売却した経験。1社目は電通のUK子会社に売却。2社目はアステリアに売却。



北原淑行

アステリアが実施してきた技術系企業の全ての出資やM&Aに対して目利きおよび技術評価した長年の実績。



Anis Uzzaman

シリコンバレーベースのVCのCEOとして米国、日本、アジアの企業120社以上の投資実績。

AI研究開発会社「Asteria ART」 始動

Artificial Recognition Technology



Asteria ART
CEO

Dr. Tom Sonoda

A large graphic featuring the text "4D" in a bold, sans-serif font. The "4" is green and the "D" is red. This text is centered within a circular graphic composed of three green arrows forming a clockwise loop. The background of the slide features a faint, light green world map.

- ✓ 中長期計画に沿った、認識技術(AI)と適用の研究開発
- ✓ 東京都新宿区

■最先端のマシン・ラーニングの研究

- ✓ 代表は20年以上の実績を持つ園田智也博士
 - ▶ Ph.D Computer Science（早稲田大学）
- ✓ アドバイザーにも有力者を迎える

AIにおける戦略的提携



Gorilla Technology
CEO Dr. Spincer Koh

4D

■ Gorilla Technology (台湾)

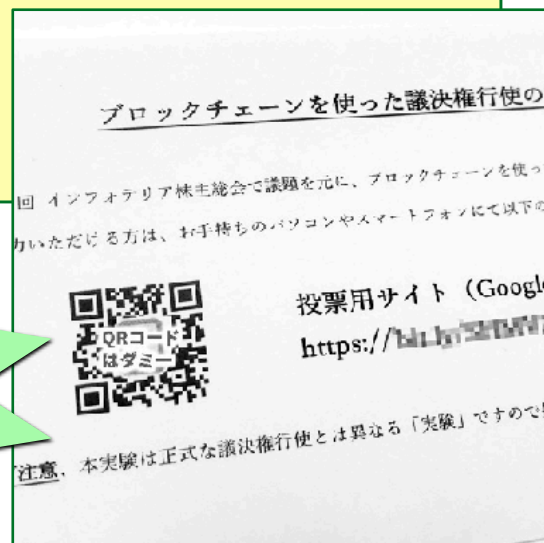
- ✓ 台湾で実績No.1のビデオAI企業（空港や警察で採用）
- ✓ Intelの**Open VINO認定第1号**
- ✓ CPUで稼働でエッジコンピューティングに最適
- ✓ **Interop Tokyo 2019で"Best of Show"を受賞**

ブロックチェーン技術の進展

株主総会議決権行使 実用化に成功

- ✓ 三菱UFJ信託銀行の協力を得て
当社第21回定時株主総会での実
際の議決権行使にブロック
チェーンを使用。
- ✓ 20%強の議決権行使が実際に実
施された。

成功！



4D

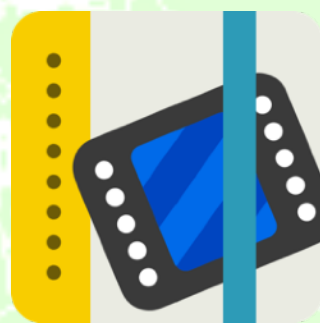
組み込み型ブロックチェーン の開発に成功

- ✓ ソフトウェア組込み用ブロック
チェーンの開発に成功。
- ✓ ソフトウェアの稼働ログ、シス
テム監査、ライセンス管理等に
利用可能。
- ✓ まず当社製品から搭載。

未来へ「つなぐ」アステリア



システムをつなぐ



ヒトをつなぐ



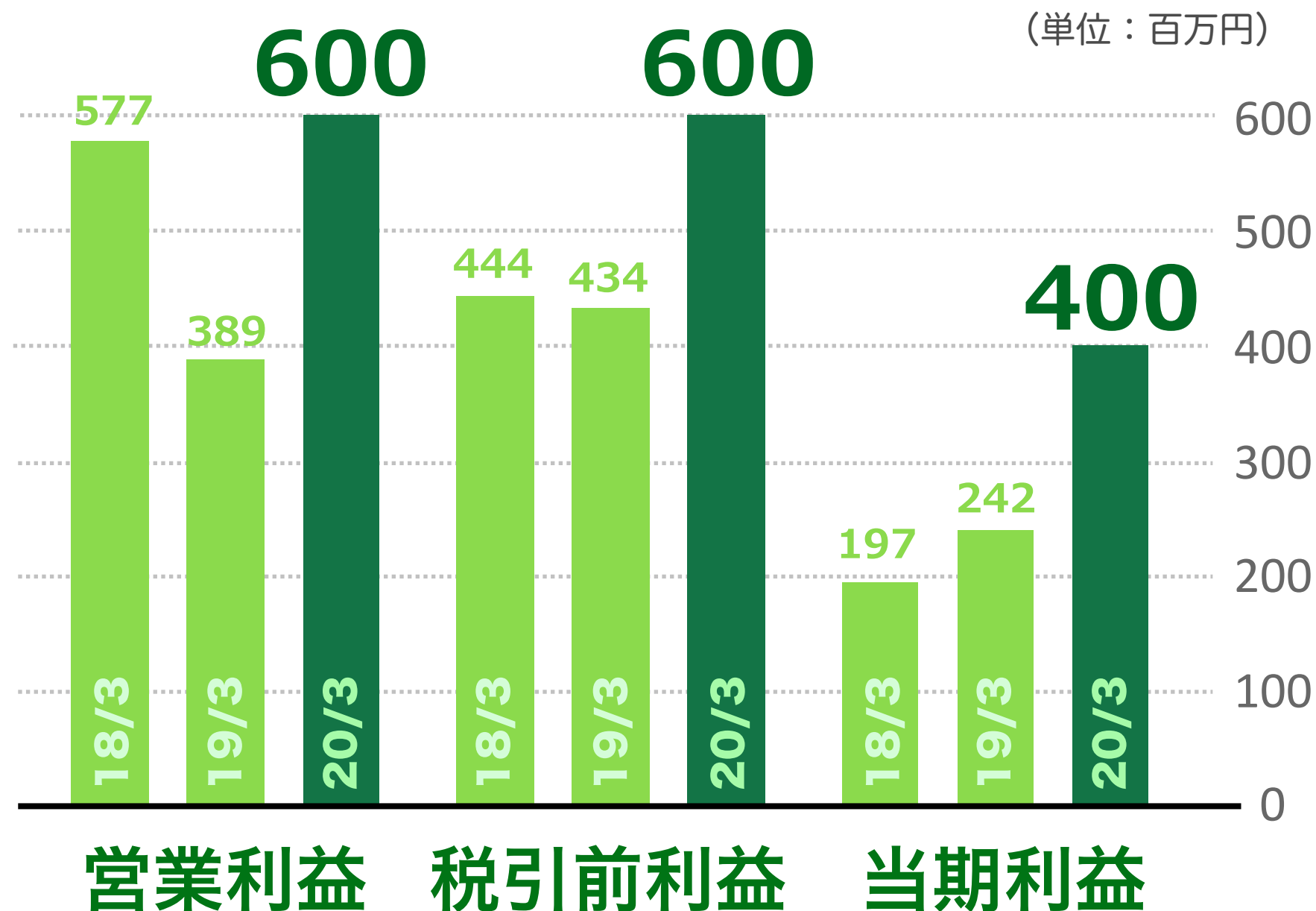
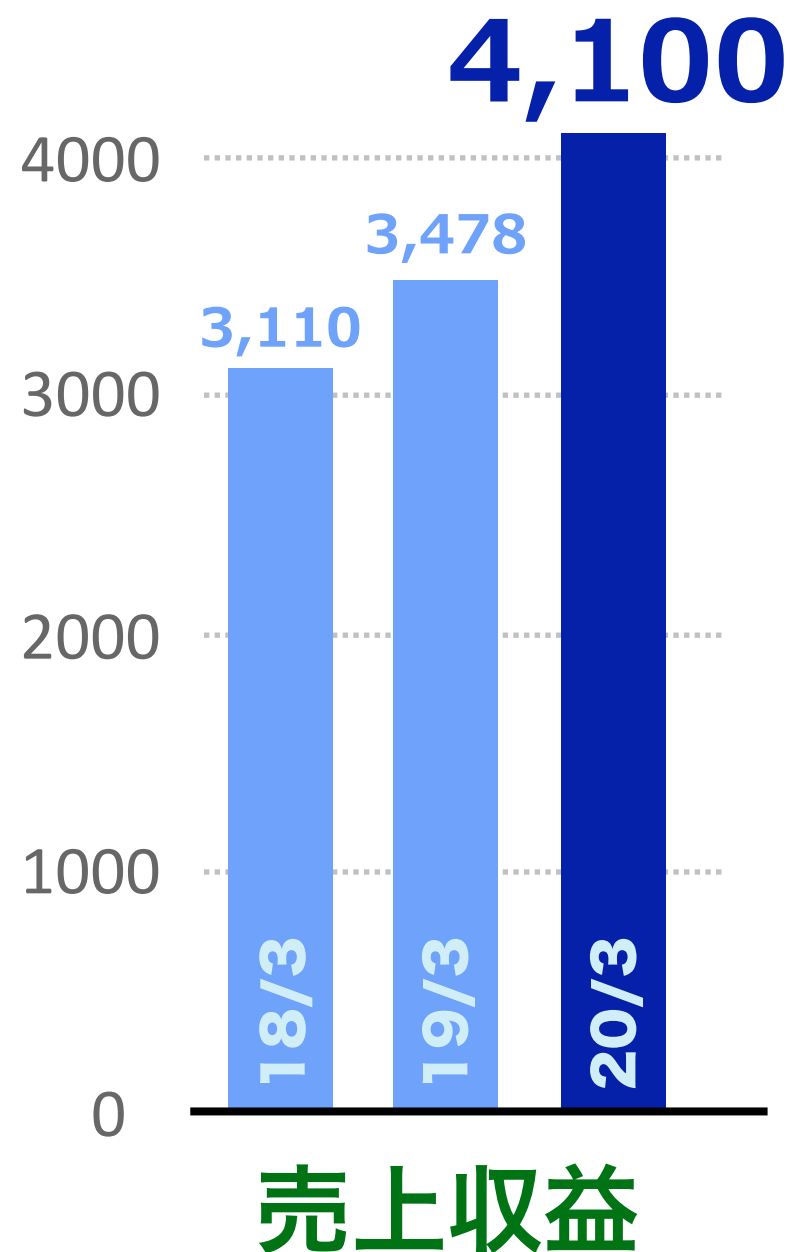
モノをつなぐ

THIS
PLACE

スムーズにつなぐ

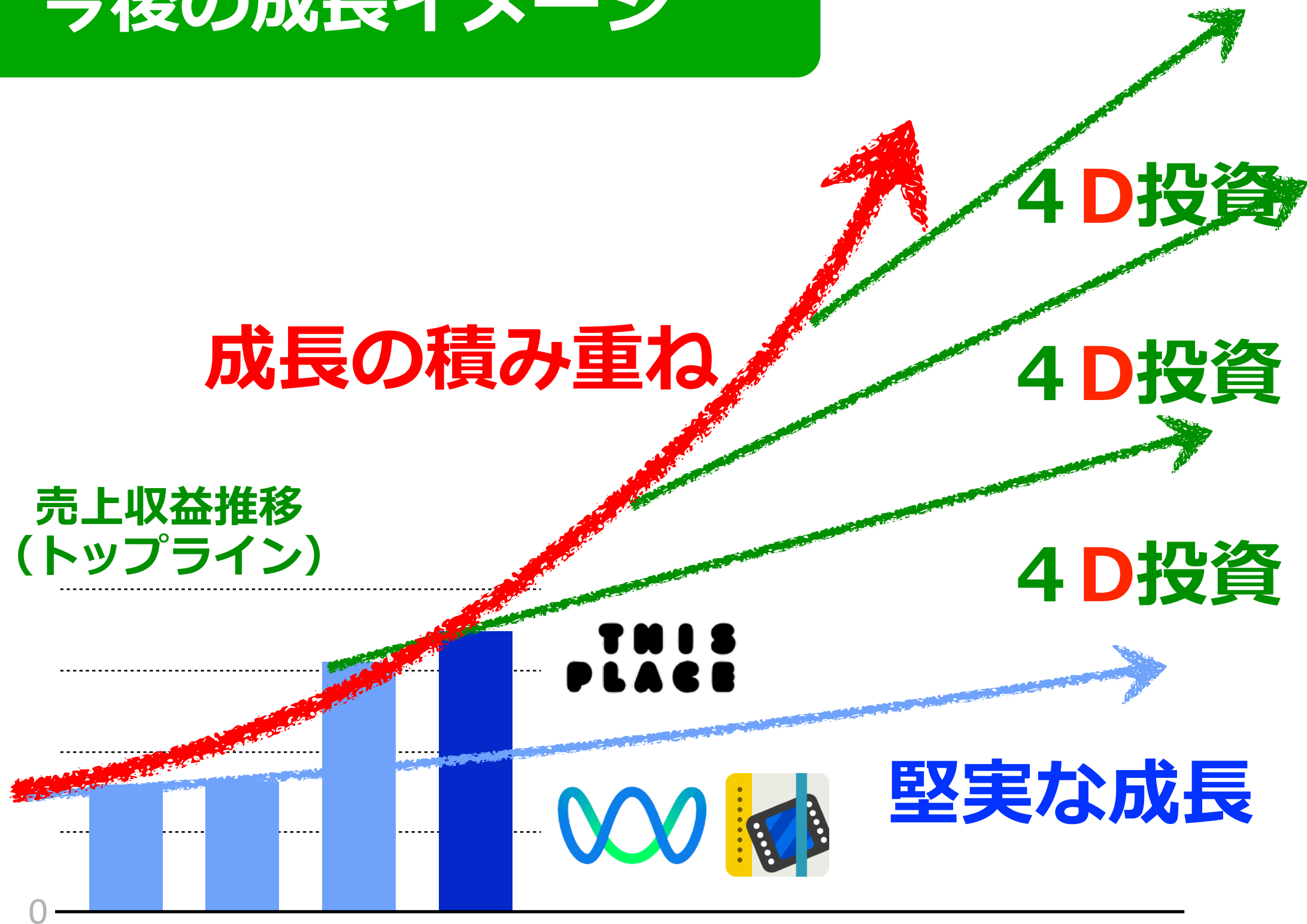
20年3月期 業績予想

- ✓ 売上収益：前期比 約18%増加
- ✓ 営業利益：前期比 約54%増加



(親会社の所有者に帰属する)

今後の成長イメージ





2020年3月期 第1四半期 決算説明会

お問い合わせは：03-5718-1655

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご承知おきください。

(証券コード：3853)